

学校図書館だより

3月号

令和7年3月6日
港区立港南中学校
学校長 佐々木希久子
学校司書 山口人美
図書館支援員 小澤あやめ



卒業生の皆さん、在校生の皆さん、いよいよ今の学年は残りわずかとなりました！
学校図書館では3月10日からは全学年貸出ができませんが、館内読書、自習など
のご利用はできます。ご来館をお待ちしております。

学校図書館からのお知らせ

3年生のみなさんへ

- (1) 学校図書館で借りた本の最終返却期限は **2月25日(火)** まででした。まだ返していない人はすぐに返却してください。
- (2) 「先生方から卒業生へ贈る本」を右側と裏面に掲載しています。
また、学校図書館前の廊下に先生方の直筆のメッセージと共に本の展示をしています。ぜひ読んでみてくださいね。
- (3) 皆さんが在学中の3年間のベストリーダーを展示しています。

1年生、2年生のみなさんへ

今年度の返却期限は3月7日(金)になります。

閉館期間のお知らせ

今年度の最終開館日は3月24日(月)です。

先生方より卒業生へ 贈る本

佐々木 希久子校長先生

「多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。」

Jam/著 サンクチュアリ出版

人生って色々ある。嫌な人もいるし、理不尽な人もいる。人の幸せが気になったり、周りの目が気になったり、自分を責めてしまったり…。いつも誰かのことを考えて。でも…考え方一つで悩み=「やつ」を消せるかも？猫の4コマがとても可愛いです。少しはいやされるかも？

金子 朋彌先生

「いい言葉は、いい人生をつくる」

斎藤 茂太/著 成美文庫

タイトルのとおり、日頃から使う言葉、頭に浮かぶ言葉が前向きなものになると、日々の生活が前向きになって楽しくなると強く思うので、この本をお勧めします。
「ありがとう」はたくさん言うとストレスが少なくなる。やさしい言葉は簡単な言葉でもずっとずっと心にこだまする。

近藤 沙耶香先生

「一瞬の風になれ」

佐藤 多佳子/著 講談社 913/サ/1~3

全3巻。「イチニツイテ」「ヨーイ」「ドン」
春野台高校陸上部を舞台とした物語。
爽やかで前向きな気持ちになれる作品。

裏面へ



柴田 恭慶先生

「思考の整理学」

外山 滋比古著/筑摩書房

仕事を効率よく進めていく上で大変参考になりました。少し難しい内容ですが、いつか読んでみてください。

卒業おめでとう!

学校図書館前の廊下に先生方の直筆のメッセージと共に本の展示をしています。ぜひ読んでみてくださいね。



岩下 薫先生

「舟を編む」

三浦 しをん著/光文社 913/ミ

辞書の編纂に十何年も心血を注ぐ人々のお話です。こんな誇りを持って仕事に挑めたらステキです。

登場人物も個性豊かで心地良く、流れるように読めます。紙の大切さ、辞書の大切さがわかり、久しぶりに使いたくなりました。

美馬 千秋先生

「本日は、お日柄もよく」

原田 マハ著/徳間文庫 913/ハ

登場人物が個性的です。特に伝説のスピーチライター久遠久美は恰好いい。他にも笑いあり、涙ありのストーリーで読んでいて、心が温かくなります。

平岡 一志先生

「さらば、悲しみの性 高校生の性を考える」(新版)

河野 美代子/著 集英社文庫

「もっと自分の体を知り、もっと自分の体を大切に!」中高生への熱いメッセージにあふれた一冊。

弓削 敏紀先生

「人は聞き方が9割」

永松 茂久著/すばる舎

これから高校生、社会人と新たなスタートを迎える方々におすすめの本です。

石嶋 敦子先生

「本日は、お日柄もよく」

原田 マハ著/徳間文庫 913/ハ

社会人として悩みながら“伝える・伝わる”事に向き合う主人公の真っすぐさが心に響きました。

願いを込めて、相手に伝わるように選んだ言葉で伝えていきたいと思いました。

花井 知子先生

「スラムダンク勝利学」

辻 秀一/著 集英社インターナショナル 780/ツ

部活動指導をするための参考資料として読みました。中学生の頃から知っていたら、もっと楽しく自分を高めていたんじゃないかなと思います。読むことで人生のクオリティをとて高めてくれると思います。“今”に生きる!とはどういう事か。高校の強豪 チームが、部活のバイブルとして使用していたこともある本です。

梶 彩子先生

「嫌われる勇氣」

岸見一郎 古賀史健/著 ダイヤモンド社

「自分が悪気なく、または善意で接しているのに、相手からひどい対応をされるのであれば、それは相手側の課題である。」アドラー心理学の教えをわかりやすく伝えている本です。

様々な価値観の人と出会い、時にはどうしたらよいかと悩む時が来たら、ぜひこの本を手にとってみて下さい。スッキリとすること間違いなしです。

